

久留米の歴史秘話・ゴム3社がPRに動き出す

# ゴム産業のルーツにドイツさん

第1次世界大戦当時、久留米に収容されていたドイツ兵捕虜は、西欧の工業技術などを伝え、産業の近代化に重要な役割を果たしました。久留米市はゴム3社と連携し、歴史を生かしたPRを進めます。



礎築いた2人の捕虜

今から100年前、現在の国分町に国内初で最大規模のドイツ兵俘虜収容所がありました。地域とのさまざまな交流があり、市民は親しみを込めて「ドイツさん」と呼んでいました。当時、日本はドイツ兵が持つヨーロッパの進んだ技術や知識を、国内産業の近代化に役立てようと、工場などへの勤務を許可。月給は24円で、当時の小学校の先生たちと同程度でした。大正12（1923）年、捕虜の一人パウル・ヒルシュベルグさんは、解放後に、日本足袋（現アサヒシューズ）に入社。ゴム技師長として、地下足袋、ゴム靴などのゴム製品の配合研究、作業能率研究を担っていました。

した。昭和4（1929）年、同社が自動車タイヤ製造に乗り出したとき、タイヤ部のメンバー20人に選ばれ、ゴム配合関係を担当しました。タイヤのブランド名を「ブリッチストーン」に決める時には、社長の石橋正二郎氏との話し合いに加わるなど、ブリチストンの創業にも関わりました。



右から大久保勉市長、ブリチストーン入江智祐久留米工場長、ムーンスター井田祥一副社長、アサヒシューズ谷川見一管理本部長

久留米競輪場の駐車場そばにあるドイツ兵俘虜慰霊石碑。ドイツ語で刻まれている石碑を説明する小澤さん



## ゴム3社が歴史を継承

ドイツさんの功績を多くの人に知ってもらうため、アサヒシューズ、ブリチストーン、ムーンスターのゴム3社と市が動き出しました。2月7日、市はゴム産業とドイツさんの歴史を解説したパネルを贈呈。各社は工場や関係施設に展示し、見学者などにドイツさんと久留米の深い関わりを語り継いでいきます。

市ホームページ  
週刊「ドイツさん  
と久留米」へ  
詳しくは  
QRコード

## 「ロースハム」もドイツさんから 文化財保護課 小澤太郎さん

「ドイツさんと久留米」の連載で、過去の文献を調べると新たに分かった事実もありました。皆さんご存じの「ロースハム」。実は日本で生まれたハムで、しかも生みの親は久留米の収容所にいたドイツさん。畜産業が発達していなかった日本で、豚のもも肉の

ハムを作るのは難しく、高価なものになってしまっ。そこで、廃棄されていた背肉とロースに目をつけロール状にしてロースハムを作ったそうです。まだまだ知られていないドイツさんとの物語を、これからも掘り起こしていきたいと思ひます。

## 市役所の組織改正

# 新たに2課が誕生

市役所の組織を一部改正します。実施日は4月1日㈪です。

### 調整部門を効率化

組織の簡素化・効率化を進めるために、全庁調整を行う部門の小規模な課を統合します。

【総合政策課】▼総合政策課と広域行政推進課を統合し「総合政策課」▼広報戦略課とシティプロモーション課を統合し「広報戦略課」。「移住定住促進センター」は同課内室へ

【総務部】▼行財政改革推進課と人材育成課を統合し「行財政改革推進課」

### 農業都市の魅力発信

久留米産農産物の販売力強化や道の駅くるめの機能向上など、農業の魅力発信を強化するために農政部を再編します。

【農政部】▼農政課の農産物のブランド化に関する業務と、みどりの里づくり推進課の花や苗木、植木の振興に関する業務などを集約し「農業の魅力促進課」を新設▼みどりの里づくり推



### 教育ICTを推進

進課の森林・林業に関する業務を農村整備課に集約し「農村森林整備課」に名称変更▼みどりの里づくり推進課を両課に統合

学校現場のICT化を進めるため、また、学校での人権・同和教育の一体的な指導・支援のため、教育部を再編します。

【教育部】▼学校教育課の学習用コンピュータの導入事務と、教育センターの学校情報化の総括事務などを集約し「教育ICT推進課」を新設▼学校教育課と人権・同和教育課を統合し「学校教育課」

◎人事厚生課（☎0942・309056、FAX0942・309706）

# 市役所の窓口を臨時開庁します

3月28日(土)、29日(日)、4月4日(土)、5日(日) 9時～12時30分

手続きに必要な物は、問い合わせ先に確認してください。他の機関に問い合わせなどが必要な手続きは受け付けできません。3月30日(月)から4月3日(金)までは、19時まで受付時間を延長します。

1月からマイナンバーカードを使って、全国のコンビニで住民票の写しなどを取れるサービスを開始しました。



主な取り扱い業務	問い合わせ先
住民異動届、住民票の写し、戸籍証明書、印鑑登録、印鑑登録証明書	市民課 ☎ 30・9027 FAX 30・9758
市税に関する証明書	税収納推進課 ☎ 30・9005 FAX 30・9753
市税の納付・納付相談	☎ 30・9006
児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当	家庭子ども相談課 ☎ 30・9066 FAX 30・9718
国民健康保険の資格取得・喪失届	健康保険課 ☎ 30・9029 FAX 30・9751
国民健康保険料の納付・納付相談	☎ 30・9031
国民年金の加入届、免除等申請	医療・年金課 ☎ 30・9032 FAX 30・9107
子ども・障害者・ひとり親家庭等医療	☎ 30・9034
母子健康手帳、転入してきた妊婦・乳幼児への健診・予防接種などの案内	こども子育てサポートセンター ☎ 30・9302 FAX 30・9718
就学援助	学校保健課 ☎ 30・9273 FAX 30・9719